

沖縄県の環境

新型コロナウイルス感染症の影響について

沖縄県の主要産業である観光業の営業休止や、イベントの中止・延期など、沖縄県経済に与える影響は大きいものと思慮しております。感染症拡大防止、お客さまや職員の安全を第一に考え、当行グループも営業規模を一部は縮小せざるを得ない判断をしております。お客さまに安心してご利用いただけるサービスの提供を続けるために、職員に対し、最大限の安全対策を実施してまいります。

なお、損益に与える影響は、判明次第、速やかにお知らせ致します。

市場環境への影響

金融業界

感染症拡大による条件変更などによる引当金の増加リスク

観光業界など

長期化する営業休止などの収益悪化リスク

当行グループへの影響

金融業界

現時点ではリスクは顕在化していない

観光業界など

政府の方針に基づき、積極的に支援していく

当行グループを取り巻く環境

外部環境

機会 (Opportunities)

- 限られた人口増加県(人口自然増は全国で唯一)
- 温暖な亜熱帯気候(冬場の観光を後押し)
- クルーズ船の寄港では全国一

脅威 (Threats)

- 新型コロナウイルスの影響の拡大、長期化
- 異業種(FinTechなど)からの参入による競争激化
- オーバーバンキング、県外他行の進出

内部環境

強み (Strengths)

- 県内唯一の証券子会社を有する総合金融サービスグループ
- 県内他行と比較して高い自己資本比率
- 安定先なメイン先の増加

弱み (Weaknesses)

- 他行と比較して役務収益比率が低い(増強の余地)
- 貸出における不動産比率は地方銀行において高い割合(事業性評価の開拓余地)

沖縄県の地理的優位性

アジア主要都市の多くが4時間圏内にあり、東アジアの中心に位置する。



出所：沖縄県アジア経済戦略構想

【2018年 空港別貨物取扱量順位】

順位	空港	貨物量 (t)	
		年間	日平均
1	成田国際	2,221,334	6,086
2	東京国際	1,271,143	3,483
3	関西国際	828,662	2,271
4	那覇	340,880	934
5	福岡	250,798	688
6	中部国際	214,434	588
7	新千歳	195,381	536
8	大阪国際	127,957	351
9	鹿児島	28,961	80
8	小松	18,856	52

出所：国土交通省「空港管理状況調査」

沖縄県のすがた

人口増減率

(単位：%)

順位	都道府県名	増減率
1	東京都	7.1
2	沖縄県	3.9
3	埼玉県	2.7
4	神奈川県	2.4
5	愛知県	2.1
6	滋賀県	1.1
7	千葉県	0.8
8	大阪府	-0.4
9	福岡県	-0.7
10	京都府	-3.1
全国平均		-2.2

出所：総務省統計局 人口推計

人口自然増減率

(単位：%)

順位	都道府県名	指数
1	沖縄県	2.0
2	東京都	-1.1
3	愛知県	-1.3
4	滋賀県	-1.6
5	神奈川県	-2.0
6	埼玉県	-2.5
7	福岡県	-2.6
8	千葉県	-3.0
9	大阪府	-3.1
10	兵庫県	-3.6
全国平均		-3.8

出所：総務省統計局 人口推計

地域ブランド調査

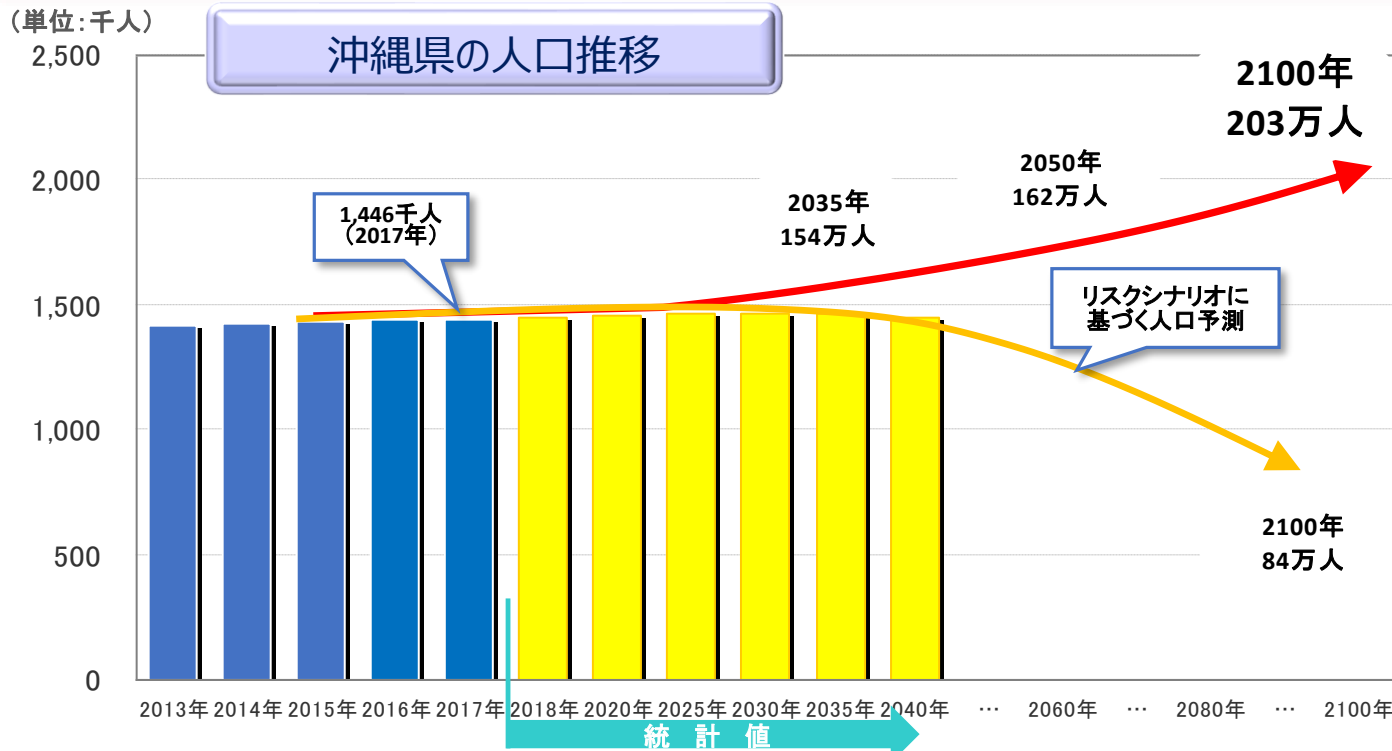
(単位：点数)

順位	都道府県名	魅力度
1	北海道	61.0
2	京都府	50.2
3	東京都	43.8
4	沖縄県	40.4
5	神奈川県	34.5
6	大阪府	32.9
7	奈良県	30.0
8	福岡県	29.6
9	石川県	25.4
10	長野県	24.8

出所：地域ブランド総合研究所 地域ブランド調査2019

沖縄県の人口（将来展望）

2030年以降減少に転じることが予想される
増加基調にある現段階から積極的な人口増加施策を展開



自然増拡大の取組み

安心して結婚・出産・子育てができる社会

- 待機児童の解消
- 健康長寿おきなわの推進

社会増拡大の取組み

社会に関かれた活力ある社会

- 雇用創出と多様な人材確保
- 交流人口の拡大

離島・過疎地域の振興に関する取組み

バランスのとれた持続的な人口増加社会

- 定住条件の整備
- 特色を活かした産業振興

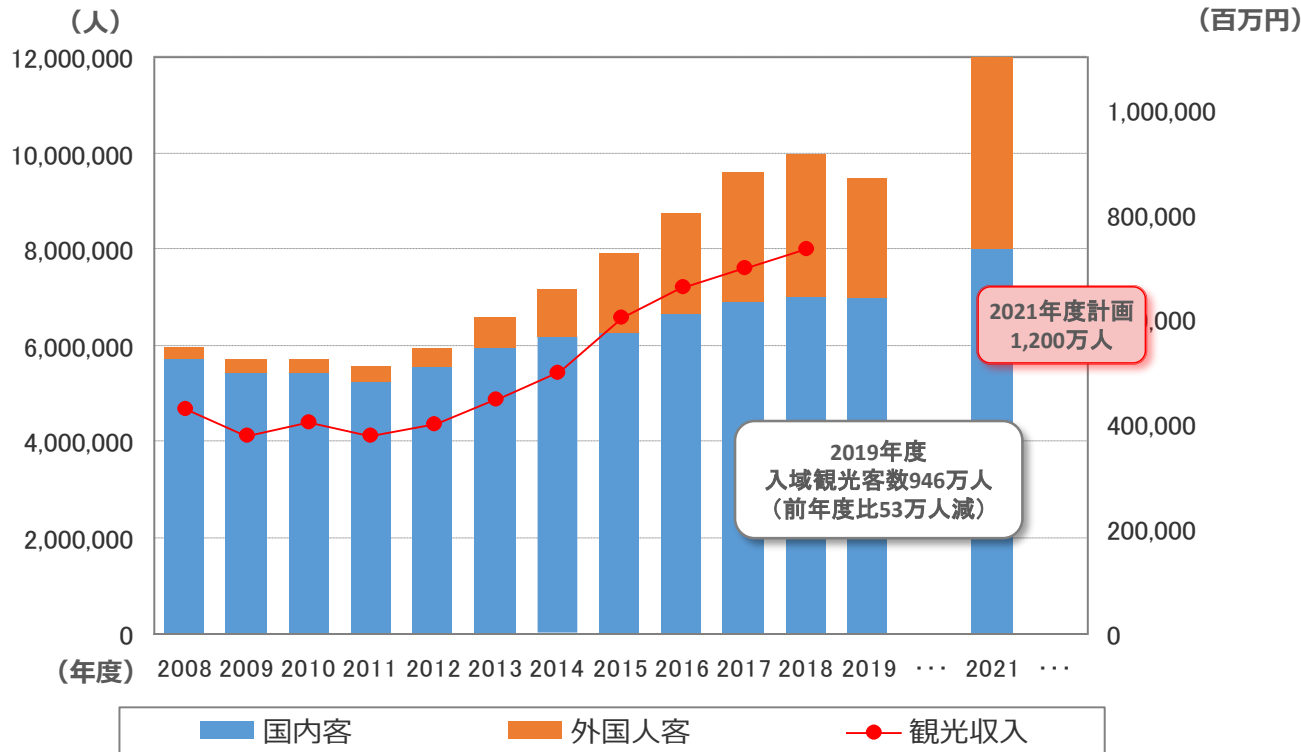
【将来人口の推計：国立社会保障・人口問題研究所】

単位：千人	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
沖縄	1,434	1,460	1,468	1,470	1,466	1,452
全国	127,095	125,325	122,544	119,125	115,216	110,919

観光客数の推移

2019年度は入域観光客数946万人 : **コロナウイルス感染症の影響**
外国人観光客は249万人 (前年度比△17.0%)

入域観光客数と観光収入の推移



(出所) 沖縄県「観光要覧」



海洋博公園 入場者数493万人

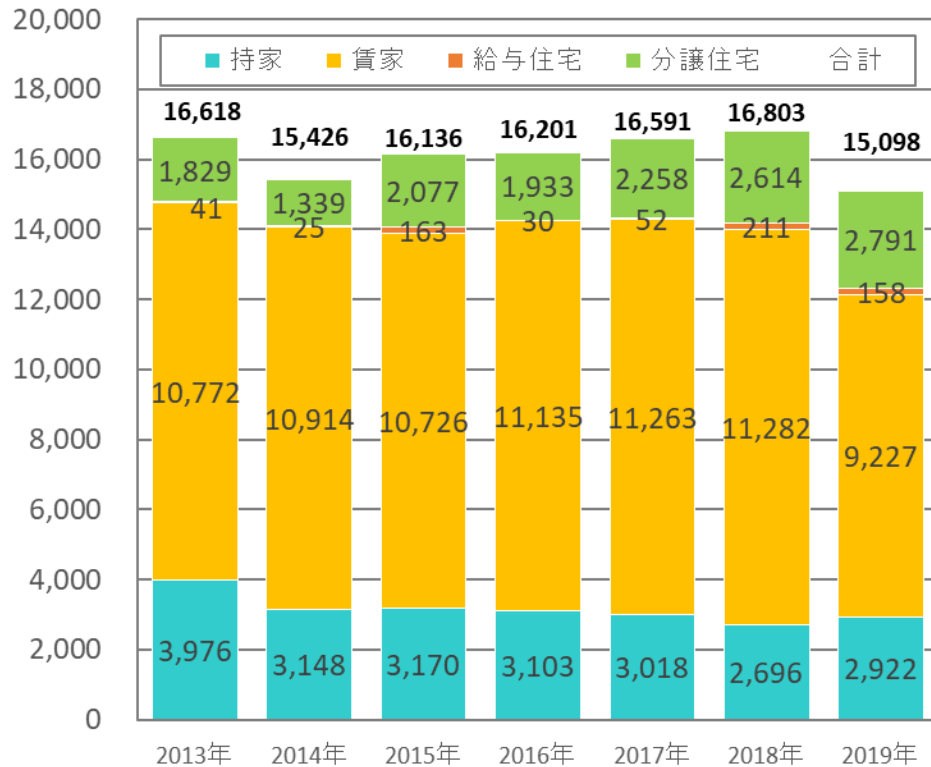


首里城公園 入場者数279万人

沖縄県の住宅市場動向

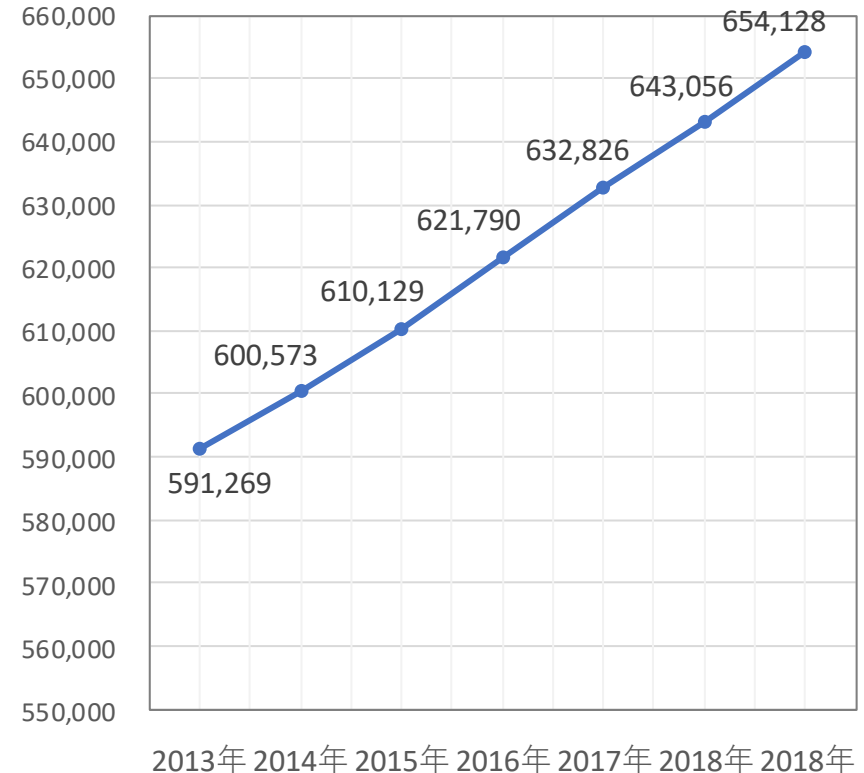
- ・県内の住宅市場は活況が続いている
- ・2015年国勢調査で人口・世帯数ともに増加率で全国トップ

沖縄県住宅着工戸数（利用者関係別）の推移



出所：国土交通省 住宅着工統計

沖縄県の総世帯数の推移

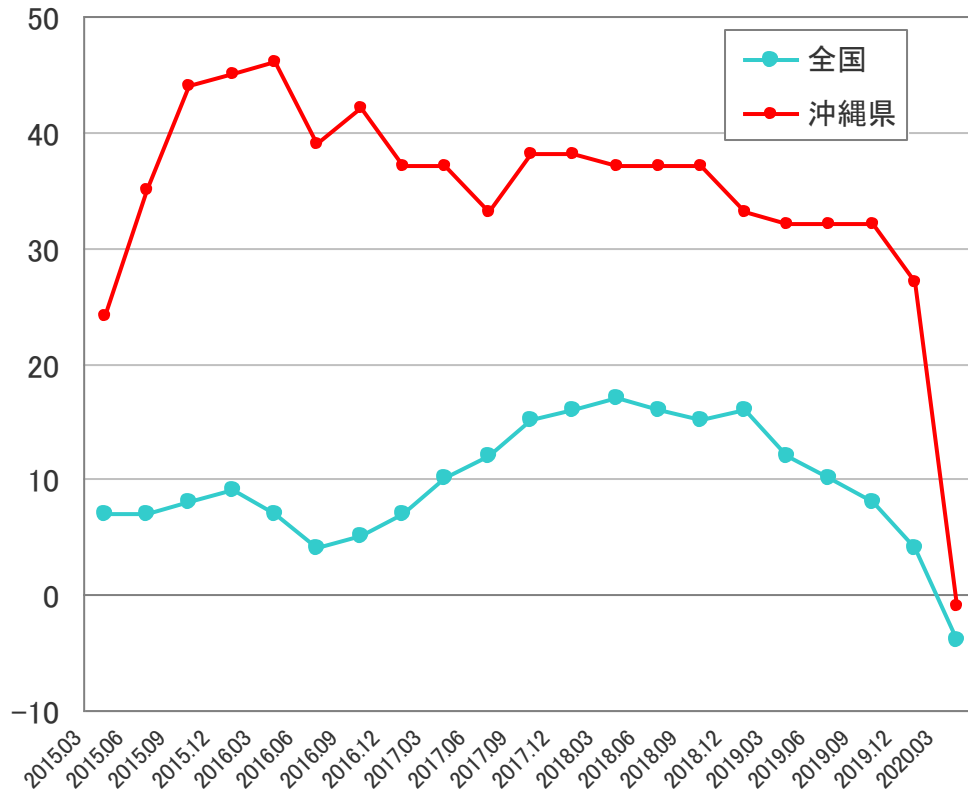


出所：沖縄県 企画部市町村課

沖縄県内の経済動向①

日銀短観

日銀短観 業況判断DI



出所：日本銀行 那覇支店

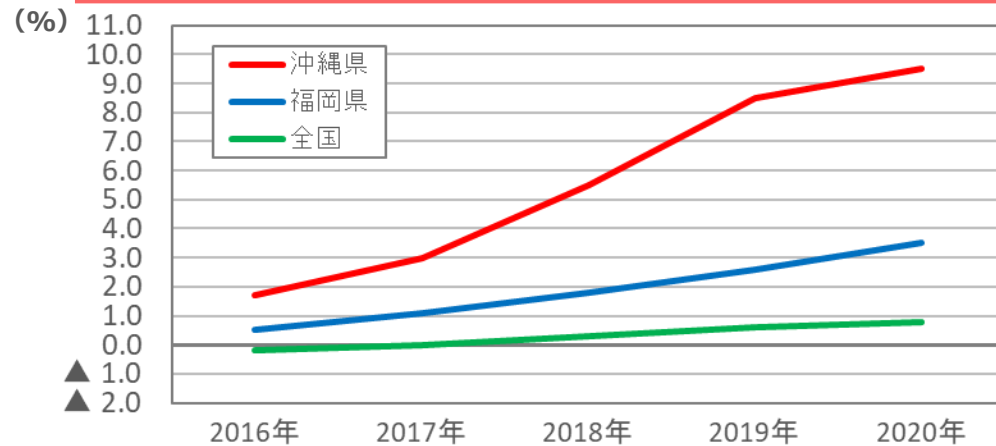
概況

- ◆ 県内景気は、**新型コロナウイルス感染症の影響**が一段と広範化している。
- ◆ **個人消費**も同様に広範化している。
- ◆ **観光**も同様に広範化している。
- ◆ **公共投資**は底堅く推移している。
- ◆ **設備投資**は増加基調
- ◆ **住宅投資**は弱めの動き

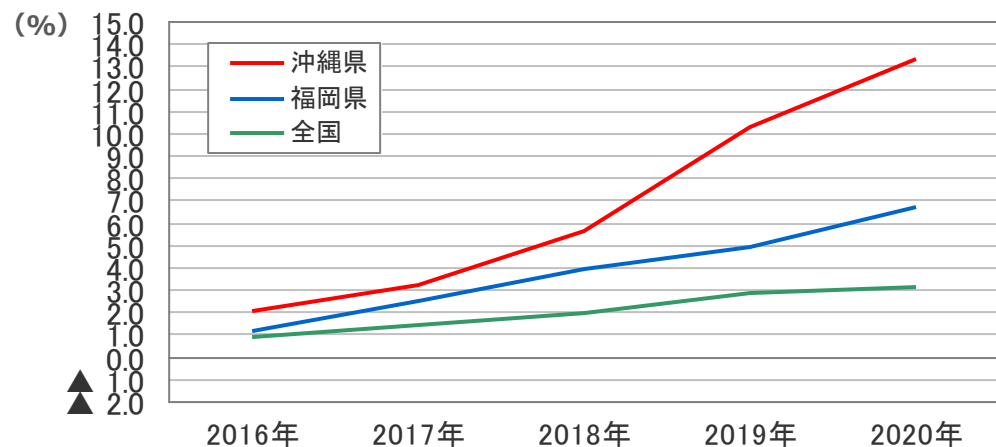
沖縄県内の経済動向②

地価公示

住宅地



商業地



概況

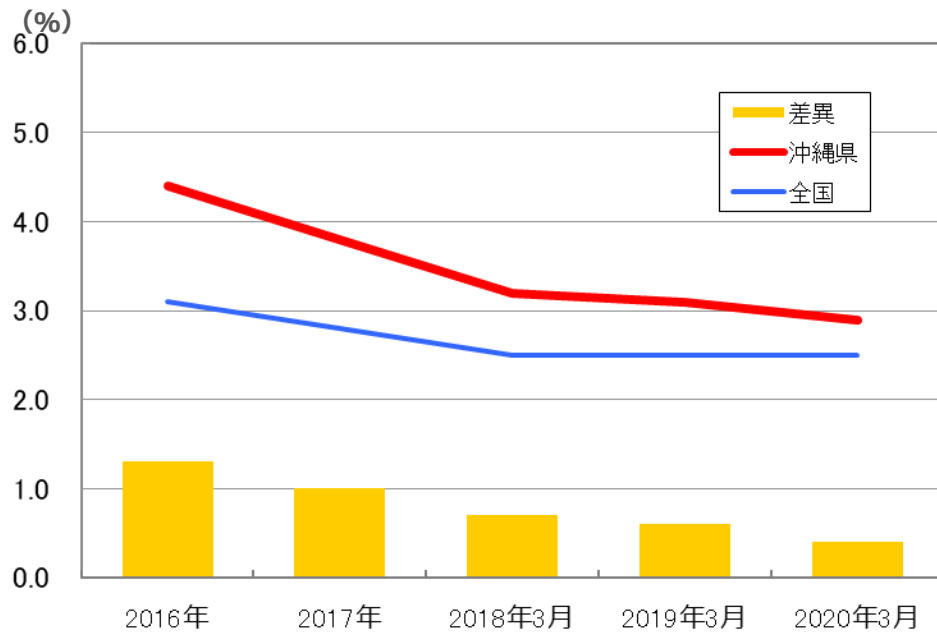
◆ **住宅地の県平均は、昨年の+8.5%から+9.5%**となり、引き続き上昇基調にある。人口の増加や低金利の環境下で住宅需要が強まり、住宅地の地価上昇が続く要因と考えられます。郊外に住宅を求める層が増えたことで糸満市、読谷村の住宅地価も上昇が見られました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響が地価にどのような影響を受けるか不透明な部分は多いものと考えます。

◆ **商業地の県平均は、昨年の+10.3%から+13.3%**となり、引き続き上昇基調にある。観光需要の伸びによるホテル建設、ドラッグストア、飲食店など幅広い需要が見られております。住宅地とともに新型コロナウイルス感染症の影響がどのような影響を受けるか不透明な部分も多い

沖縄県内の経済動向③

雇用状況

完全失業率の推移



概況

- ◆ かつて全国の1.5倍程度あった失業率も全国水準に近づいてきている。

有効求人倍率数

